

スズキ「スイフト」が世界累計販売400万台を達成



スズキ株式会社の小型乗用車「スイフト」が、2004年の発売開始から9年9カ月となる2014年8月で、世界累計販売400万台を達成した。

「スイフト」は、スズキが得意とする小型車作りのノウハウと、スタイリッシュなデザイン、楽しくスポーティーな走りへのこだわりや思いをこめた世界戦略車として、2004年11月に日本で生産・販売を開始し、翌年にはハンガリー、インド、中国で生産・販売を開始。2010年に全面改良を行い、2012年3月からはタイにおいても生産・販売を開始した。

特にインドにおいては、2005年の発売以来、ディーゼル仕様やセダンタイプを追加し、全面改良を行うなど、経済成長に伴う市場拡大に合わせて着実に販売台数を伸ばしてきた。世界累計販売400万台の約半数はインド国内での販売が占める。続いて約19%が欧州で、約11%が日本で販売されている。

「スイフト」は、日本をはじめ世界の国々で数多くのカーオブザイヤー賞を獲得するなど、高い評価を受けてきた。現在では世界8カ国で生産され、これまでに140以上の国と地域のお客様にご愛顧いただいている。

●「スイフト」の歴史

2004年11月	世界戦略車 初代「スイフト」日本で発表・発売
2005年2月	ハンガリーで生産開始
2005年5月	インドで生産開始
2005年6月	中国で生産開始
2005年11月	『2006年次 RJC カー オブ ザ イヤー』、 『2005-2006 日本カー・オブ・ザ・イヤー特別賞「Most Fun」』を受賞
2007年5月	マレーシアで生産開始
2008年6月	世界累計生産100万台を達成
2009年11月	パキスタンで生産開始
2010年9月	2代目「スイフト」日本で発売
2010年11月	『2011年次 RJC カー オブ ザ イヤー』を受賞
2011年1月	世界累計販売台数200万台達成
2012年3月	タイで生産開始
2013年1月	世界累計販売台数300万台達成
2014年1月	ベトナムで生産開始
2014年8月	世界累計販売台数400万台達成